

学 科	服飾美術専攻科	担 当 教 員	片山 康之		
授 業 科 目	ビジュアルデザイン論		科目区分	関連科目	2 単 位
必修・選択	選択	授業形態	講義	開講時期	1, 2年次・前期(隔年)
授業の主題 目 標	倉敷市立緑丘小学校の空き教室を改装したギャラリーミドリの活用法を新たな視点でデザインし、具体的な企画の提案から実施まで行う。現地でのフィールドワークから企画実施に伴う児童との交流など、様々な観点からデザイン・芸術文化の社会的意義について実践を通じて認識することができる。				
授業の内容 進 め 方	<ol style="list-style-type: none"> 1. 講義の概要説明, 参考事例研究 2. ギャラリーミドリ視察(緑丘小: 現地集合) 3. 「施設の新たな活用法を考える」①事例考察 4. 「施設の新たな活用法を考える」②活用案まとめ 5. 「企画書の作成」①企画書作成方法 6. 「企画書の作成」②企画書のまとめ 7. 企画提案(緑丘小: 現地集合) 8. 企画のまとめ 9. 企画実践 ①具体的な実施計画の立案 10. 企画実践 ②役割の作成と分担 11. 企画実践 ③デザイン広報物の制作 12. 企画実践 ④企画の実施準備 13. 企画実践 ⑤企画の実施 14. まとめ①企画実施の振り返り 15. まとめ②レポート提出 <p>定期試験は実施しない</p>				
実務経験を 活かす内容					
テ キ ス ト 教 材	参考資料 「コミュニティデザイン」一人がつながるしくみをつくる」学芸出版 「まなざしのデザイン」NTT 出版				
準備学習の 具体的内容	企画資料や広報物等のデザイン作業が授業時間外で必要となる場合がある。				
評価の方法 基 準	課題(100%)				
履 修 上 の 注 意	過去の実践: ①「空き教室をギャラリーにする」関係者へのプレゼン, 空間デザイン, 展覧会企画 ②「みずてっぼう大合戦」「宇宙人展」企画立案・実施, 広報物デザイン				